

(別紙様式 1)

平成 25 年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	飛騨市立神岡小学校		
実 施 期 間	平成 25 年 10 月 26 日 (土)		
実 施 概 要	家族参観 保護者及びその家族、地域関係者の方へ全学級の授業（道徳や教科など）を公開して、本校の教育活動の実情を理解していただくとともに、今後の学校行事等に対する協力への意識化を図った。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
参 加 者 数	保 護 者	297人	計 339人
	地域関係者	42人	
実 施 状 況	「家族参観日」の実施 ① 自ら考え仲間とともにやりぬくたくましい神岡の子の育成を願って、全学級「道徳」または「教科」の授業を公開した。 ② 学習習慣の確立を目指して、「話す人の目を見て、だまって最後まで聴くこと」や「結論に根拠を付けて話すこと」を参観の観点として提示し、授業を公開した。 ③ 学級活動で親子ブラッシング体験を行うなど、「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の取り組みについて、保護者や地域の方へ理解していただく機会とした。 ④ 4年生が市音楽会で演奏した学年合唱2曲を保護者や地域の方へ披露した。		
成果及び課題	【成果】 ・ 道徳の授業において、児童が自分の考えを発言したり、仲間の考えにつなげて発言したりする姿が素晴らしいと多くの参観者に認めていただいた。さらに、発言する仲間をしっかりと見て最後までだまって聴く姿に感動したとの声が多く寄せられた。 ・ 授業公開に向けて職員が、日頃より低学年ブロック・中学年ブロック・高学年ブロックに分かれ、道徳の授業を互いに参観し合い、主発問や深めの発問の吟味、教師の説話などの研究を行い、より児童の心に迫れる授業づくりをめざして取り組んだ。 ・ P T A の取り組み「ニコニコシート」を活用して家庭でも生活習慣を見直すことで、言われなくても手伝いができるようになってきて大変喜んでいる。 【課題】 ・ 「LINEなど情報機器によるトラブルが心配。」という声があった。今後、生活指導部を中心に、情報機器の正しい操作方法や活用の仕方など、継続して指導していく。また、保護者と情報共有し、学校と家庭で連携しながら積極的に見届けていく。 ・ 「一部だが、下を向いて発言している子もいて残念。」という声が聞かれた。今後学習指導部を中心に、3人発言による考えをつなぐ活動を通して改善を図っていきたい。		